

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【令和7年度】

※ 1 ～ 6 , 9 : 施設所管課記入, 7 : 指定管理者記入, 8 : 指定管理者及び施設所管課記入

指定管理者名	セントラルスポーツ株式会社
施設所管課	教育部地域交流センター

1. 施設名

施設名	大崎市市民プール	施設の住所 電話番号	古川福沼一丁目15-1 0229-24-5000
-----	----------	---------------	-----------------------------

2. 施設の概要

設置年月日	平成7年4月1日	設置条例等	大崎市体育施設条例
設置目的	スポーツの振興及び普及を図り, 市民の健全な発達と福祉の増進に資するため		
施設の内容	1階: エントランスホール, 事務室, 会議室, 休憩ホール, トレーニングルーム, レッスンスタジオ 2階: 25mプール, ジャグジー, 幼児プール, 遊泳プール, 洞窟プール, 採暖室, ウォータースライダー, サウナ		
利用料金	別紙のとおり		
開館日 開館時間	休館日 月曜日 12月29日から1月3日まで 開館時間 午前10時から午後9時まで		

3. これまでの管理運営状況

期間	管理形態		管理受託者又は指定管理者等
平成 7年度～平成17年度	1. 直営・2. 管理受託・3. 指定管理・4. その他	2	(財) 古川市体育協会 (一部)
平成18年度～平成22年度	1. 直営・2. 管理受託・3. 指定管理・4. その他	3	陽光セントラル共同企業体
平成23年度～平成27年度	1. 直営・2. 管理受託・3. 指定管理・4. その他	3	陽光セントラル共同企業体
平成28年度～令和2年度	1. 直営・2. 管理受託・3. 指定管理・4. その他	3	セントラルスポーツ株式会社
令和3年度～令和7年度	1. 直営・2. 管理受託・3. 指定管理・4. その他	3	セントラルスポーツ株式会社
令和8年度～令和12年度	1. 直営・2. 管理受託・3. 指定管理・4. その他	3	セントラルスポーツ株式会社

4. 現指定管理者の指定期間等

指定期間	令和 8年 4月 1日 ～ 令和13年 3月31日 (5年 ヶ月)
選定方法	公募 (応募者数: 1 団体) ・ 非公募

5. 指定管理料

令和7年度（ア）	令和6年度（イ）	（ア）－（イ）
63,800千円	63,745千円	55千円

※（ア）は当該年度、（イ）は前年度とし、それぞれ決算額ベース。

6. 指定管理者が行う管理運営業務の内容

指定事業（業務）： 1 スポーツ振興に係る各種事業の実施 2 スポーツ行政等への協力業務 3 利用許可、取消し等に関する業務並びに利用料金の徴収、減免及び返還に関する業務 4 施設及び設備の維持管理に関する業務
自主事業：自動販売機設置。スイミングウェア等の販売。

7. 利用実績等

（1）利用者数

（単位：人、件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和6年度	6,401	6,943	8,144	10,273	9,754	7,341	5,981	6,565	5,718	5,653	6,008	6,513	85,294
令和7年度	6,446	6,471	7,817	10,275	9,570	7,283	6,733	2,307	2,187	559	469	513	60,630
主な増減要因	11～12月は大規模改修工事实施によりプールエリアの休業、1月からは全館休業に伴い利用者数は年度累計で前年差▲24,664名、前年比71%となりました。 ※ 改修工事の影響がない4～10月の利用者数累計は前年比100%となります。 5～6月は平均気温も前年に対して低いことも影響し利用者が落ち込んだものと考えます。												

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用者数を記載し、自主事業による人数・件数は記載しないこと。

（2）利用料金収入

（単位：千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和6年度	774	1,033	1,368	2,241	2,318	1,133	722	677	547	756	741	831	13,141
令和7年度	801	965	1,458	2,504	2,369	1,222	763	205	175	0	0	0	10,462
主な増減要因	11～12月は大規模改修工事实施によりプールエリアの休業、1月からは全館休業に伴い利用者数と同様に利用料金収入も減収となりました。年度累計で前年差▲2,679千円、前年比80%となりました。 ※ 改修工事の影響がない4～10月の利用料金収入累計は前年比105%となります。 全体的に大人と高校生の1回券利用による収入が増加したことにより増収となりました。												

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用料金を記載し、自主事業による収入は記載しないこと。

(3) サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取り組み

「夏休み期間中の利用者に向けた取組み」

通常、ウォータースライダーは土日祝のみ運行をしているところ、夏休み期間中は小中学生を中心とした利用者増に向けた取組みとして、毎日ウォータースライダーを運行し利用者増に結びました。

「施設無料開放の実施」

市民が気軽にスポーツに親しむことが出来る環境づくりの一環としてスポーツデーを設定し、こどもの日（対象：幼児から高校生まで）と敬老の日（対象：65歳以上）とスポーツの日（対象：一般利用）に施設の無料開放を開催しました。（3日間合計で262名の利用がございました）

(4) 施設利用者の主な声やその対応状況

「プールサイドやプール内の汚れについて」

利用者の方からは、プールサイドやプール内の汚れについてご意見を頂戴いたしました。始業時にプールサイドやプールに入る階段を清掃した他、プールサイドも塩素消毒やポリッシャー清掃を実施し美化に努めました。プール内の汚れに関しては、7月に流水プールのろ過備品故障により、25mプールの部品を移設したことで、通常2台稼働のろ過機を1台稼働にしたことで水質も悪化いたしました。改修工事实施に伴う休業までのプール営業期間中は、プール内のゴミを網で掬う対応をし、美化に努めました。

(5) 施設の管理運営における課題

大規模改修工事を前に、プールろ過機の故障やボイラーの故障等、老朽化に伴う設備の不具合や故障が頻発いたしました。プールをメインとした施設で高温多湿な環境下にある為、老朽化の進行も早いのが特徴です。定期的なメンテナンスのほか、先手の設備更新や修繕も必要ではないかと考えます。

令和7年11月から大規模改修工事を行っていただき、施設もキレイになりお客様も快適にご利用いただける環境が整備されます。指定管理者としても多大なる感謝を申し上げます。今回改修工事でも更新されていないプールろ過設備は故障した場合運営に大きな支障となり得る為、近い将来更新いただくことを希望いたします。

今後も安全を第一とした上で、営業を止めることなく施設管理及び運営に取り組み、市民の健康づくりに努めてまいります。

8. 管理運営状況

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 人員配置	管理運営に必要な人員及び有資格者を配置している。	○	○
(2) 職員研修	業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	○	○
(3) 管理記録	各種の管理記録（業務日誌等）を適切に整備、保管している。	○	○
(4) 安全管理	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	○	○
(5) 清掃・維持管理	施設、設備等の保守点検や維持管理等を適切に行っている。	○	○
(6) 施設等の修繕	施設や備品等の修繕を適切に行っている。	○	○

評価項目	評価基準	自己 評価	所管 評価
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	事業計画書等に基づく利用者数や施設の稼働率がある。(地震の影響を考慮)	○	○
(2) 利用料金	利用料金の設定、徴収、減免、還付等の手続きを適切に行っている。	◎	○
(3) 利用者満足度	利用者ニーズの把握に向けた取り組みを行っている。	○	○
3 事業の実施			
(1) 指定事業	仕様書、事業計画書に基づく事業を実施している。	○	○
(2) 自主事業	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	○	○
4 個人情報の取扱い			
(1) 個人情報の保護	協定書等に基づき適切に個人情報を取り扱っている。	○	○
5 管理運営業務の収支等			
(1) 収支状況	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	○	○
(2) 効率的な運営	経費の節減や利用料金収入の向上に向けた取り組みを行っている。	○	◎
(3) 経理事務	専用口座、帳簿等を備え、適切な経理事務を行っている。	○	○

【評価の考え方】

評価	評価の考え方
◎ (優 良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○ (良 好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△ (課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
× (改善要)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が行われなかったため改善を要する。

※該当しない項目については、「－」を記入してください。

9. 施設所管課の総合評価

令和7年度は、各祝日に合わせた内容で施設の無料開放を行ったり、小・中学生の夏休み期間にウォーター 슬라이ダーを毎日稼働させるなど、利用者数増加のための取り組みを積極的に行い、大きな成果を得た。

また、子ども向けに短期・体験教室や着衣水泳の指導を実施し、近年の学校プール開放、水泳授業の事情を考えると、市民ニーズをよく捉えた事業を行ったといえる。

施設の大規模改修工事のため令和7年11月から一部休館、令和8年1月から全館休館となったものの、それ以前の期間は利用者数、利用料金収入ともに前年比100%以上となっており、良好な施設運営が行われている。

プールサイドの汚れや、ろ過機の故障によるプール水質の悪化について、利用者の声に迅速に対応し、日々の清掃や消毒により美化に努めるなど、施設管理に関しても良好である。

今後施設の再開を迎えるにあたり、再び創意工夫ある事業を展開し、年齢層を問わず多くの市民の健康増進と地域コミュニティ形成の場となるよう管理運営が行われることを期待する。